

# 《令和7年第1回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【7名10件】

〔令和7年2月26日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
3月5日 (水曜日)	1	川村 淳 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月25日 午後2時15分	1. 障がい児（者）支援施策の充実について	1
	2	上地 史隆 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月25日 午後2時50分	1. 上下水道の老朽化について 2. 女満別空港の利用促進について	2
	3	福田 淳一 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月25日 午後3時30分	1. 中学校部活動の今後の在り方に向けての取り組み方針について	3
	4	後藤 忍 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月26日 午前9時20分	1. 町内河川の維持管理方針及びバイパス道路（女満別空港IC～網走呼人IC）の排水処理について	4
	5	鈴木 秀之 議員 (質問時間 45分) 質問受付： 令和7年2月26日 午前11時20分	1. 森林活用・環境保全と地域経済活性化について 2. 廃棄物中間処理施設整備に関する情報提供と研修機会づくりについて	5
	6	岩原 繁 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月26日 午後2時37分	1. 町内の公共施設や道路等に植栽されている古木や危険木の実態とその対応について 2. 本町の移住・定住の取り組み状況と支援施策について	7
	7	森賀 祐司 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和7年2月26日 午後3時40分	1. 廃棄物中間処理施設の今後の進め方について	8

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 障がい児（者）支援施策の充実について	<p>大空町障がい者福祉計画及び大空町障がい児福祉計画に基づき支援する環境を一步ずつ進めていると思います。</p> <p>環境整備については担当者も苦勞されているかと思いますが、町としても早急な対応が必要な事も感じていると思います。</p> <p>障がい児を抱える親の方からも切實な苦勞をしているとお話を伺う機会もあり、人口減少が加速していく中、移住対策も大切ですが、大空町に生まれ住む障がいのある住民が一生涯住み続けられる町として町づくりを進めていかなければならないと感じています。</p> <p>このことから次の2点について町の見解を伺います。</p> <p>(1) 障がい者福祉計画にある放課後デイサービス設置に向けての進捗状況について</p> <p>(2) 児童特化型のショートステイ導入の考えについて</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 上下水道の老朽化について	<p>全国的に上下水道の老朽化による漏水や断水、道路陥没などの事故が発生し問題となっております。そのことから老朽化対策が喫緊の課題となっておりますが、大空町は現状どのような対策を取られているのか伺います。</p>	町 長
2. 女満別空港の利用促進について	<p>女満別空港においては、女満別空港整備・利用促進協議会やひがし北海道5空港利用促進協議会などにより、空港の利用促進や産業振興等による地域の活性化に向けた様々な取り組みがなされており、空港を核とした旅客数・交流人口の拡大による地域活性化の実現のための取り組みがされています。</p> <p>空港所在自治体である大空町はどのような取り組みをされているのか、下記の項目について伺います。</p> <p>(1) 利用者数と利用促進の取り組みの現状について</p> <p>(2) 各航空会社の就航支援の取り組みの現状について</p> <p>(3) 二次交通の利用促進と支援の取り組みの現状について</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 中学校部活動の今後の在り方に向けての取り組み方針について</p>	<p>深刻な人口減少が進む中、中学校での部活動の変化も著しく単独校でのチーム編成ができずに、近隣校との合同チームにしなければならない状況になっています。</p> <p>他の市町においても、地域展開を見据え拠点校方式で学校により部活動を選択する取り組みを始めており、小学校から高校まで同じ場所で一緒に活動する方式をとるなどの話が聞こえ、何らかの方策を模索する状況になってきています。</p> <p>大空町の中学校でも単独では人数が足りず近隣校と合同で大会参加してきている経緯や、他の市町の活動団体から参加している子供達がいる中、必要な方策を考えなくてはならない状況になってきています。</p> <p>現時点での教育長の考えを伺います。</p> <p>(1) 大空町の中学校では今現在、どのような状況にあり、どのような検討、取り組みを行ってきているのか。</p> <p>(2) 国や道の動向に伴い、オホーツク管内や近隣市町など、また、学校、教職員間での共有は図られているのか。</p> <p>(3) 今後、スポーツ協会、文化団体などとの連携協力、地域展開を見据えた方策があるのか、また、どのような方向の考えを持っているのか。</p>	<p>教育長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 町内河川の維持管理方針及びバイパス道路（女満別空港IC～網走呼人IC）の排水処理について</p>	<p>大空町強靱化計画では、河川改修等の治水対策の脆弱的評価として、国、道、町の管理河川において、洪水を安全に流下させるための河道の掘削、築堤の整備などの治水対策を今後一層の効果的、効率的に対策を進める必要があると記されています。</p> <p>効果的、効率的な治水対策を行うために、施設ごとの維持管理作業を体系化し、作業内容別に維持管理水準を設定するなど、北海道が行っている公共土木施設の維持管理基本方針のような指針が、限られた人材での運営、及び、コスト縮減が必要な町において今後が必要であると考えます。</p> <p>(1) 町内の河川の種類・現況について、河川管理者別に伺います。</p> <p>(2) 土木施設の点検委託業務以外の道路、排水、河川等の施設点検の実施状況と維持管理の基準について伺います。また、国、道の公共土木施設の点検等の実施状況について伺います。</p> <p>(3) 公共土木施設の管理体制（所管）について伺います。</p> <p>(4) 高規格道路の延伸（女満別空港IC～網走呼人IC）に伴う排水路・河川等流末の整備について考え方を伺います。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 森林活用・環境保全と地域経済活性化について</p>	<p>(1) 二酸化炭素の吸収価値を活用した施策の展開について</p> <p>町有林を活用した「カーボン・クレジット」により、その収益を地域の森林整備や環境保全、経済活性化に役立てると共にカーボン・オフセットを推進する取組をしている自治体があります。</p> <p>森林が吸収する二酸化炭素削減量を企業や組織間で売買する「カーボン・クレジット」の考え方は、1997年採択の京都議定書で示されたものです。</p> <p>2013年に「J-クレジット」に統合され、2023年に東京証券取引所が専門市場を立ち上げました。</p> <p>我が町では、ゼロカーボンシティ宣言をし、総合計画の策定も進められています。</p> <p>町の自然環境を活かした財源化と産業振興を結びつけた施策の検討について町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 町有林の林齢に応じた活用について</p> <p>大空町の森林面積は、約13,300ヘクタール、人工林の面積は約8,500ヘクタールで、人工林率は約64%となっています。総合計画の基本計画には、適正な森林施業に努め、未造林地の解消を図るとともに、優良素材の生産を推進するとあり、森林所有者の負担軽減と優良森林資源確保のため、造林・下刈・除間伐事業への支援が行われています。</p> <p>町有林においては、林齢に応じた活用をどう進めていくのが課題です。町政執行方針にある市町村森林整備計画に基づく、伐採更新策について町長の見解を伺います。</p> <p>(3) 森林環境税の活用施策について</p> <p>二酸化炭素吸収と酸素供給する地域の豊かな自然資源の価値をさらに高め、持続可能な地域社会づくりを進めるためには、住民の理解と協力が不可欠です。森林が有する公益的機能の理解を深める植樹機会等の普及・啓発施策について、町長の見解を伺います。</p>	<p>町長</p>



質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 町内の公共施設や道路等に植栽されている古木や危険木の実態とその対応について	<p>(1) 町内の公共施設（学校も含む）、公園などに植栽されている樹木には道路敷地、住宅、電線、電話線などへの倒木の恐れのある物も見受けられますが、その実態と対応について伺います。</p> <p>(2) 近年空き家が増えていますが、住宅の庭などに植栽されている樹木等が隣接する住宅にかかったり、樹齢により危険木とも見受けられるものもありますが、その地権者に対しての剪定、伐採の指導等について伺います。</p> <p>(3) 住宅地区での地域の景観や潤いの場づくりとしての植栽は必要な事ではありますが、樹高制限やそれに伴う剪定や伐採にかかる経費は、かなりの負担であるため、町民の生命、財産を守る上でも助成措置が必要と考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 本町の移住・定住の取り組み状況と支援施策について	<p>(1) 現在の移住・定住の取り組み状況と成果について伺います。</p> <p>(2) 移住者支援サポートとして市街地の空き店舗対策及び研修会館新築構想による移住者が集えるスペースの設置について伺います。</p> <p>(3) 移住・定住支援策はまちづくり推進室と関係部局との連携強化が求められると思うが、その取り組みについて伺います。</p> <p>(4) 子育て世代への支援策として認定こども園の園児への新たな教育、保育の取り組み等についての施策について伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 廃棄物中間処理施設の今後の進め方について	<p>令和6年11月に1市5町の広域での廃棄物中間処理施設の建設予定地から廃棄物が発見され、この予定地での建設は中止となりました。大空町の中間処理施設は老朽化が著しく年々修理・維持費が増加しています。廃棄物処理を行う上で安全な中間処理施設の建設は必要不可欠のものと考えます。1市5町の枠組みを変えずに建設を目指していくとの事ですが、今後この計画をどのように進めていく考えなのか以下の4点について町長の考えを伺います。</p> <p>(1) 現在予定地の選考についてはどうなっているのか。</p> <p>(2) 民間の土地を候補地とする考えは無いのか。</p> <p>(3) 候補地が白紙となった経緯についてどの様な検証がされるのか。</p> <p>(4) 予定地だった場所の盛土の対応はどうするのか。</p>	町長